

青年研修室での

「市長とふれあいトーク」発言に対する検討結果等

〔開催概要〕

日時：平成19年7月10日（火） 14：00～15：00

場所：青年研修室（教育総合センター3階）

※ 平成19年度のグループ申込型の2回目として開催（文化振興・環境）

平成19年9月

鹿児島市 市民参画推進課

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年7月10日（火）14：00～15：00  
場所：青年研修室（教育総合センター3階）

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	かごしま アートネット ワーク  男性	① 谷山サザンホールに駐車場が少ない。周辺にスペースは少ないが、どこかに自走式で2、3層の駐車場が出来ないか。	① 谷山サザンホールについては、当初から駐車場の問題がありましたが、現在のところ周辺には駐車場を作るスペースがない状況です。 催物がある場合には、近くの谷山小学校や谷山支所などを臨時的に駐車場として開放するなどしておりますので、こちらをご利用いただきたいと思います。 今後、この地区では区画整理等もありますので用地確保等出来るようでしたら検討してみたいと思います。	総務局  建設局	① 谷山サザンホールについては、現在のところ新たな駐車場スペースの確保には困難な状況があることから、できるだけ公共交通機関をご利用いただくようお願いしてまいりますほか、谷山支所などを臨時的な駐車場としてご利用していただけるよう対応を図ってまいります。 また現在、谷山地区では、谷山サザンホールの後背地にあたる谷山駅周辺地区の土地区画整理事業に取り組んでおり、JR指宿枕崎線の谷山駅から慈眼寺駅までの鉄道高架化にも取り組んでいます。その中で、鉄道高架後の高架下の土地を駐車場や駐輪場として活用することも検討してまいります。
		② 市立美術館や中央公民館などの駐車場がない。県の黎明館の駐車場を共用したのと同様に県と連携を図り、地下駐車場などの割引制度などを適用するなど柔軟に対応してほしい。	② 黎明館の駐車場等については、県と協議を行い、互いに共用を行うこととしましたが、同様に地下駐車場についても、割引制度などを含め、より活用していただけるよう対応してまいりたいと考えております。	教育委員会	② セラ地下駐車場の割引制度については、既に、中央公民館、市立美術館、かごしま近代文学館等も割引の対象施設になっています。 セラ駐車場事務室に施設利用券を提示していただければ、割引を受けることができますので、ご利用いただきたいと思います。  〈参考〉 通常料金（30分当たり） 160円→125円 （35円割引）

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年7月10日（火）14：00～15：00  
場所：青年研修室（教育総合センター3階）

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
		<p>③ 市民文化ホールは駐車場が非常に不足しており、催物があると周辺が渋滞する。文化ホール隣にある、公園のスペースに駐車スペースを増やしてほしい。</p>	<p>③ 市民文化ホールについては、近くにある職員の厚生施設であった旧与次郎ヶ浜荘の跡地を暫定的に駐車場としていただいておりますのでご活用をいただきたいと思っております。</p> <p>また、文化ホール周辺は都市公園となっており、新たにこの公園スペースを駐車場として整備することは法的にも難しいようです。</p>	<p>総務局 建設局</p>	<p>③ 市民文化ホール周辺は、文化ホール自体の機能はもとより、隣接する鴨池公園（文化公園）との調和にも考慮して整備しており、市民の方々にとって、潤いと安らぎを感じさせる憩いの場としての役割も果たしていることから、ご要望のありました公園スペースを駐車場として整備することは考えていないところです。</p> <p>なお、平成18年度から駐車場が不足することが予想される催物が行なわれる際には、旧与次郎ヶ浜荘のグラウンド部分を市民文化ホールの臨時駐車場としてご利用いただいておりますところであり、当面は臨時駐車場の利用状況の把握等を行ないながら、駐車場対策について、検討してまいりたいと考えています。</p>
		<p>④ 慈眼寺にあるふるさと考古歴史館までのバス路線が無く、交通アクセスが悪い。バス路線の延長をお願いしたい。</p>	<p>④ ふるさと考古歴史館については、開館当時は民間業者のバスが通っていたようですが、現在は廃止されたと聞いております。</p> <p>バス路線など公共施設までの交通アクセスを整えることは行政の大きな課題と捉えなければならないと考えております。</p>	<p>企画部 交通局</p>	<p>④ 路線バスの運行ルート等については、バス事業者において、利用者の需要や採算性等を考慮する中で検討していくものであることから、本市としては、ご要望のあった件について、バス事業者に対して検討方をお願いしましたところ、過去にバス運行を行っていたが、利用客が少なく約1年で撤退したこともあり、難しいとのことでした。</p> <p>また、交通局においては、現在の経営状況等から考えますと、新規の路線新設は大変難しい状況にあることをご理解を賜りたい。</p>

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年7月10日（火）14:00～15:00

場所：青年研修室（教育総合センター3階）

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	舞舞フレンズ 女性	踊りなどの文化を伝承するとともに、古き良き伝統を守っていききたい。こうした伝統芸能などの文化を大切にしてほしい。 しかし、現実には若い指導者が子どもたちに踊りを教えるための場所が少ないことから、小・中学校の空き教室等を活用することはできないか。	現在様々な文化を学ぶ機会としては、地域公民館の中でいろいろな講座等を設けているところですが、学校の空き教室の開放というところまでには至っていない状況です。 学校を開放することによって安全面等の懸念もありますし、逆に閉鎖することで、学校を中心に地域の方々のつながりが出来る機会を減らしてしまうこととなります。 これからの地域の主体は各学校になるものと考えていますので、今後活用についても一つの案として検討してまいりたいと思います。 こうした文化を伝承できる機会を設けることは非常に大事なことを考えていますので、今後各課題を考えながら取り組んでまいりたいと考えております。	教育委員会	空き教室等については、これまでも、学校で少人数指導教室や多目的室などとして活用されているほか、地域でも、PTA室や地域学習室、児童クラブへの転用などとして有効に活用されています。 ご提言のありました社会教育活動面に係る空き教室利用については、学校の活用状況や安全面を考慮しながら、有効活用できるよう、管理職の会合等で周知してまいります。
3	さつまグリーンヘルパーの会 男性	「あここの植林」や「なぎさの生物やゴミの観察会」などを通じ、環境問題の啓蒙活動を行っていききたいと考えているので、ご指導とご助言をいただきたい。 また桜島のなぎさ遊歩道近くの人工平坦部に、観光の部局と連携をとりながら植林をしているが、観光客は少なく感じる。芝の有る広場を整備すれば、もっと観光客も訪れるようになるのではないか。	これからの行政の目指すまちづくりは、「環境に優しい」ものでなければならぬというように考えております。 現在ご提言の内容については、観光施策の中で、基本構想や基本計画を立てているところですが、その中でも環境にも配慮した形で取り組んでまいりたいと考えております。	経済局	現在、袴腰地区周辺に、観光客が錦江湾と市街地の眺望を楽しみながらゆったりと桜島の温泉の魅力を感じられ、また、桜島の新たな観光スポットになるような足湯の整備を検討しているところであり、なぎさ遊歩道との連携も視野に入れていきたいと考えています。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年7月10日（火）14:00～15:00  
場所：青年研修室（教育総合センター3階）

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	かごしま アートネット ワーク  男性	<p>「芸術家派遣プロジェクト」では、各学校において鑑賞会等を行っていると思うが、小さな学校になると経済的な面から大規模な企画を行うことが難しい。</p> <p>小さな学校同士を集めて一つの大きなホールで開催するといった工夫や、交通費を補助するといった、より踏み込んだ支援が出来ないか。</p>	<p>現在のところ、学校ごとに計画を構築していますが、小さな学校になると経済的問題が発生するようです。</p> <p>ご提言のような小規模校が合同でこの事業ができないかどうかについては所管課に伝え、検討してまいりたいと考えております。</p> <p>学校の規模にとわられず、子どもたちが平等にこうした芸術文化に親しむ機会を作ることは大切であると考えております。</p>	教育委員会	<p>芸術派遣プロジェクトについては、小規模校が合同した事業が出来ないか、各小・中学校の意見も伺いながら検討してまいりたいと考えています。</p>
5	舞舞フレンズ  男性	<p>NPOとして活動をしているが、各NPOがこのような活動をしているということを行政からも市民にPRしてほしい。</p>	<p>各NPOの団体がどのような活動をしているかを全て把握していくのは、中々難しい面もあります。是非各団体の方からもPRしていただきたいと思っております。</p> <p>なお、公共的サービスを担っていただいている各NPOの活動に対しては、補助を出しております。これらの補助金をご活用いただいている団体については、どういった活動をされているのかということも、把握出来るものと考えております。</p>	市民局	<p>鹿児島市では、NPOなどの市民活動団体を重要なパートナーと位置付け、協働によるまちづくりの取組みを進めています。</p> <p>その一環として、鹿児島市のホームページで、「NPOネット」を掲載し、NPOの活動内容などを紹介しています。</p> <p>広く市民の方々に、NPOのことを知っていただくとともに、NPOによる活動の活性化を図るよう取り組んでいます。</p> <p>また、市民活動に関する窓口として、市民や団体の方々からのご相談や問い合わせにお応えし、NPOの活動や各種制度などの情報提供も行っています。</p> <p>なお、公共的サービスを提供するNPOなどの市民活動に対し、経費の一部を補助する制度があります。</p> <p>19年度の募集は終わっていますが、ご応募いただいた事業に対し、選考審査のうえで補助を行っていますので、次年度以降のご活用を検討ください。</p>

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年7月10日（火）14：00～15：00  
場所：青年研修室（教育総合センター3階）

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	グリーンヘルパーの会 女性	鹿児島中央駅から天文館まで歩くと街路樹が無く木陰がない。街路樹の整備をお願いしたい。	<p>現在、中心市街地の活性化計画を策定中ですので、その中で一つの意見として検討してみたいと思います。</p> <p>これからは、歩いて散策できるようなまちづくりを進めていきたいと考えており、加治屋町周辺を「維新ふるさとの道」として整備したり、甲突川の右岸整備、市電軌道敷の緑化などを進めております。</p>	経済局 建設局	<p>鹿児島中央駅から天文館への電車通りは県道であり、現在、街路樹としてイチョウが植栽されています。今後、管理者であります県に対しまして、イチョウを大きく育てるための管理をしていただくよう、要請してまいりたいと考えています。</p> <p>なお、本市においては、鹿児島中央駅から天文館までの散策路における安全で快適な歩行者空間の確保を図るため、ナボリ通りやパース通りの電線類の地中化等を行っておりますほか、電車通りでは市電軌道敷の緑化の整備を行い、潤いと安らぎのある都市空間の創出にも取り組んでいます。</p> <p>また、近年の少子高齢社会の進展や消費生活等の状況変化に対応して、中心市街地における都市機能の増進及び経済活力の向上を総合的かつ一体的に推進するため、昨年8月に国の中心市街地活性化法が改正されており、これを受けて、本市においては、にぎわいあふれるまちづくりを進めるため、現在、中心市街地活性化基本計画の策定を進めているところです。ご提案のありました意見については、今後のまちづくりの参考として関係課とも検討させていただきます。</p> <p>なお、現在計画中の歴史ロード“維新ふるさとの道”（仮称）整備事業や甲突川右岸緑地整備事業などにおいては、甲突川の自然環境を生かした整備を行ってまいりたいと考えています。</p>

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年7月10日（火）14:00～15:00  
場所：青年研修室（教育総合センター3階）

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	かごしま アートネット ワーク  男性	① 旧与次郎ヶ浜荘の建物跡地を文化活動をする市民団体の拠点として活用することはできないか。	① 旧与次郎ヶ浜荘の活用については、現在、グラウンド部分を市民文化ホールの駐車場として活用していますが、建物部分については庁内の検討委員会で活用方法を検討しているところで す。 ご意見がありましたことは、活用法について協議を行っている検討委員会にも伝えてまいります。	総務局	① 旧与次郎ヶ浜荘の活用については、グラウンド部分については市民文化ホールの駐車場として活用を図りながら引き続き庁内の検討委員会で活用方法を検討してまいります。ご発言のありました件についても今後の検討の際の参考とさせていただきたいと考えています。
		② 照国神社前に、県の考古歴史館があるが、立ち入り禁止となり、活用されてない。せっかく良い施設があるのに整備できないのか。	② 県にお聞きしたところ、平成12年に耐震診断を実施し、地震に耐えられないという診断が出たことから、平成14年11月から立ち入り禁止としたようです。現在県立博物館の倉庫として活用しているところですが、将来的には展示室として活用できるよう、整備を図るものと伺っています。	教育委員会	② 市長発言のとおり、県において平成12年に耐震診断を実施し、地震に耐えられないという診断が出たことから、平成14年11月から立ち入り禁止としたようです。現在県立博物館の倉庫として活用しているところですが、将来的には展示室として活用できるよう、整備を図るものと伺っています。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年7月10日（火）14:00～15:00  
場所：青年研修室（教育総合センター3階）

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
		<p>③ 異人館や尚古集成館などが改修になるという話を聞いた。子どもたちもこれらの貴重な施設に興味を持つように、子ども向けの美術館などを設置してほしい。</p> <p>また、上町地区はこれらの磯地区や多賀山公園など1時間ほどで歩ける範囲に、多くの文化をもった地区である。もっとPRをして活用してはどうか。</p>	<p>③ 磯地域については、現在どのようにまちづくりを進めていくべきか調査をしているところで、異人館等もその中で活用方法を検討しているところです。</p> <p>上町地区は異人館等の多くの行政財産もあり、多賀山公園なども含め一体的に整備を進めてまいりたいと考えております。</p>	建設局 教育委員会	<p>③ 異人館については、現在、耐震診断中であり、外観塗装工事等を予定しているところですが、尚古集成館は平成17年10月にリニューアルオープンしたと聞いております。今後、魅力ある異人館の展示等を検討していく計画を考えていますので、ご発言の内容については、その際の参考とさせていただきますと思います。</p> <p>次に、上町地区の整備についてですが、現在、国におきましては、磯地区のまちづくりに大きく関わる「国道10号鹿児島北バイパス」に関して、その計画ルートや道路構造も含めて、都市計画の変更にに向けた検討を進めているところです。</p> <p>また、本市でも、国道10号鹿児島北バイパスの事業促進を図るため、鹿児島市第四次総合計画等に基づき、平成18年度から磯・多賀山地区等における歩行者ネットワークの形成等によるまちづくりについて、調査、検討を行っています。</p> <p>平成19年度には、国において昨年末に公表されました国道10号鹿児島北バイパスの祇園之洲地区部分暫定整備や、平成20年度完成を目標に整備が進められています国道10号の仙巖園前交差点改良事業等を踏まえ、交通流動の円滑化等も含めて磯周辺地区を重点とした整備構想（案）について検討等を行っているところです。</p> <p>今後とも、磯地区等のまちづくりについては、関係機関等との十分な連携を図りながら、整備構想（案）等をとりまとめるとともに、国道10号鹿児島北バイパスの事業促進に努めていきます。</p>
		<p>④ みなと大通り別館に市民ギャラリーが出来る聞いた。市民が気軽に使え、美術館の分館となるような活用ができる場所にしてほしい。</p>	<p>④ 具体的にどのような形になるかについては、今のところ決まっていますが、出来るだけ多くの市民の方が活用しやすいようなスペースに出来ないかと考えておりますので、ご意見についても今後参考としてまいりたいと思います。</p>	総務局	<p>④ みなと大通り別館については、今年度、1階の輪転機室跡を市民ロビー・ギャラリー等に使用できるよう改修を行っています。</p> <p>市民ロビー・ギャラリーについては、「市民の交流・ふれあいの場」、「まちの賑わい創出の場」として活用できるよう、頂いたご意見も参考にしながら、具体的な検討を進めていきます。</p>



## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年7月10日（火）14:00～15:00  
場所：青年研修室（教育総合センター3階）

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	かごしま アートネット ワーク 男性	市立美術館の展示スペースが少なく使いにくい。広すぎると思われるエントランスホールを狭くし、展示ホールにすることは出来ないか。	市民に使いやすい美術館を目指す必要があると考えておりますので、エントランスホールを狭くすることでどうい影響があるのかなどを踏まえて、美術館において検討をさせてみたいと思います。	教育委員会	エントランスホールを狭くすることについては、美術館で開催される各種展覧会の開会式やコンサート会場としての活用、エントランスホール自体のゆとり空間の雰囲気や吹き抜け天井ドーム（薩摩切子の文様をデザイン化したもの）の景観に影響が出てくるものと考えています。 また、展示ホールとして活用するには、移動展示パネルや照明施設などの新たな展示施設を必要としますので、技術的な面を含め各方面からの検討が必要とされますので、ご理解いただきたいと思ひます。
9	舞舞フレンズ 女性	踊りの魅力を伝える活動を現在高齢者の施設や公民館での生涯学習講座などでも行っている。これらの踊りの魅力を伝える活動を各小・中学校の授業などでも取り入れるなどしてもらい、子どもにも踊りにふれあう機会を設けることは出来ないか。	各学校のカリキュラムについては、それぞれにおいて工夫をしていると思ひますが、ご意見があったことについては、教育委員会の中でも話をしていきたいと思ひます。	教育委員会	学習指導要領において、小学校の中・高学年の「表現運動」の領域で「表現」・「リズムダンス」・「フォークダンス」の内容を学ぶことができるようになっていす。また、中学校の各学年で「創作ダンス」・「フォークダンス」・「現代的なリズムのダンス」のうちから選択して履修できるようになっていす。
10	さつまグリーンヘルパーの会 男性	① 以前は無料であった桜島フェリーの駐車場が合併したあと有料となった。無料化あるいは、減免制度などが出来ないか。	駐車場については、市全体としてどういう取扱いができるか、今後研究してまいりたいと考えております。	船舶部	① 桜島港駐車場については、平成18年度に駐車場の通路の拡幅や駐車区画線の明確化等整備を行い、利用者サービスの向上及び駐車場使用の効率化を図るとともに船船事業の健全経営を図るため、有料化したところす。ご意見のありました減免制度などについては、今後、桜島港駐車場の使用状況及び公営企業としての船船事業の経営状況、また、本市が管理する他の駐車場の運営形態等を踏まえ、調査研究してまいりたいと考えていす。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年7月10日（火）14：00～15：00  
場所：青年研修室（教育総合センター3階）

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
		<p>② なぎさ遊歩道について、実際に歩いてみると、木陰が無く暑い。整備について県に相談したら市の管轄であるので市に相談しろと言われ、市に相談すると県の管轄なので県に相談しろと言われた。</p>	<p>縦割り行政はあってはならないということを職員には常に言っております。市の所管以外の内容について相談を受けた場合であったとしても、市として県・国に要望していくような対応をしていくよう指導してまいります。</p>	<p>総務局 市民局</p>	<p>②（なぎさ遊歩道の整備について） 市長とふれあいトークの中で、そのようなご意見があったことをなぎさ遊歩道の設置者である県にお伝えします。</p> <p>（縦割り行政について） 縦割り行政の弊害をなくすために、本市では「広報広聴マニュアル」を作成し、たらいまわし防止のための全庁的かつ統一的な取り扱いについて周知を図っています。</p> <p>また、部局間の横の連携を図るために、市民相談センターを設置し、市民の方々の相談や問い合わせ等に対し、関係機関と連携しながら迅速かつ適切な対応を行っています。</p> <p>さらに、平成20年1月には、電話等による市民からの問い合わせを専用窓口で受け付け、ITを用いて迅速かつ確かな対応を行うためのコールセンターを設置し、市民サービスの向上を図る予定にしています。今後とも、市民の方々からの様々な相談・要望に対し、柔軟かつ適切に対応できるよう、各面から努力をしています。</p> <p>（職員の研修について） 職員は、常に市民のみなさんの立場に立って業務を行うことが非常に重要なことと考えており、これまでも「窓口サービスセンスアップ研修」などの機会をとらえて、職員の意識改革を図っているところです。</p> <p>今回、ご提言いただいたいわゆる縦割り行政的な対応については、その弊害を職員各自が認識し、常に「市民の目線」からの対応を行うことが重要であると考えています。</p> <p>今後とも、職員研修の充実を図り、市民サービスの向上と職員の意識改革が図れるようさらに努力してまいります。</p>